

大腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる方へ

発行日:

様 ID

		入院日	治療日(治療前)	治療日(治療後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	
月/日		/	/		/	/	/	
目標		□日常生活ならびに治療のスケジュールがわかる。	□治療にむけての心身の準備ができる。	□腹痛(強い痛み)がない。	□腹痛(強い痛み)がない。	□食事を摂取できる。退院後の生活の留意点がわかる。	□退院できる。	
治療	内服薬	現在飲んでいるお薬を確認します。	朝6時に吐き気止めの薬と必要なお薬を飲みます。					
		寝る前に下剤を飲みます。	7時から1800mlの下剤を飲みます。(便の排泄状況や便の性状により下剤が追加されることがあります。)					
	点滴		10時頃、点滴を開始します。点滴は翌日まで行います。			昼食を半分以上食べられれば、点滴は終了します。		
検温		入院後に検温をします。身長、体重を測定します。	1日4回、検温をします。		1日2回、検温をします。	1日2回、検温をします。		
検査				治療後に胸とお腹のレントゲンを撮ります。				
日常生活	活動	活動制限はありません。	病室で術衣に着替えます。内視鏡室へは歩いていきます。	トイレのみ歩くことができます。ベッドで安静にしてお過ごしください。	医師の診察後、病棟内の歩行ができます。	制限はありません。	制限はありません。	
	清潔	制限はありません。		入浴、シャワー浴はできません。ウォシュレットは使用できます。	入浴、シャワー浴はできません。清拭をします。	シャワー浴ができます。	シャワー浴ができます。	
	食事	お昼から検査食が配膳されます。検査食以外は食べないでください。夕食後は食事は食べられません。お水は飲めます。	食事は食べられません。お水は飲めます。	医師の許可があれば、お水が飲めるようになります。		お昼から食事が始まります。		
説明		看護師が入院生活、治療前後のスケジュールを説明します。治療の同意書を看護師にお渡しください。持ち物は必要最小限とし、貴重品類は自己管理してください。	下剤の内服後は便の性状を確認しますので、排便ごとに看護師にお知らせください。	治療後、便に血が混じる場合は看護師にお知らせください。			看護師が退院後の生活の留意点について説明します。	午前10時頃に退院です。